

23 期前幹事山本悦郎さんの訃報

事務局より

前 23 期幹事山本悦郎さん安らかにお眠り下さい。

前 23 期幹事山本悦郎さんの訃報が届きました。私が山本さんの存在を知ったのは 1987 年の北野高等学校定時制創立 50 周年記念行事に関連して北辰会が再出発した頃です。33 年前になります。その時、私は初めて北辰会に関わりました。

山本さんはそれより 20 年前から 23 期中野クラス会「ポンコツ会」を立ち上げられ、この会は現在も引き継がれています。定時制同窓会活動では私は山本さんの足元にもおよびません。只々頭が下がる思いです。近年の北辰会の実情から「『ポンコツ会』も 23 期生全体を包む同期会に衣替えして下さい」と要請して参りました。山本さんにはやりにくい面もあった事と思いますが、体調のすぐれない中 23 期幹事としてご尽力して頂きました。

現畑地常任幹事さんと共に 23 期生の存在に貢献されました。そのご様子は「北辰会報」や「北辰会 HP」で 23 期生皆様を紹介した多くの記事に掲載させて頂いております。本当にご苦労様でした。ありがとうございました。安らかにお眠り下さい。合掌

(2020 年 12 月 23 日 事務局長 前田直人)

23 期畑地常任幹事さんから 23 期皆様への「山本さん訃報のお知らせ」メールを掲載します。

北辰会 23 期のみなさん

CC : 北辰会 事務局長 前田 直人 様

23 期常任幹事の畑地です。

山本悦郎さん（鳥取県出身、神戸市在住）が去る 9 月 8 日にご逝去されていたことが判明しました。

皆さまへのお知らせ情報が遅くなりましたこととお詫びいたします。

ここ数週間前より「彼と連絡が取れない、電話も使われていない、メールも返事が無い等々・・・」複数の親しい同窓の友人から連絡を頂くこととなり、彼が独身者であったことから、「ほっとけない！」との思いで神戸市の住所を訪ねて来ました。大阪ガス、区役所、社会福祉事務所などで調査した結果、「既に住民票の戸籍上、神戸市には在住していない」というところまでは判明しました。「個人情報」の守秘とかがそれ以上は聞き出せませんでした。

福島次郎さんが、彼が住まいであった住居の不動産屋さんを特定することに成功し、お聞きしたところ「山本さんの実弟がいらっしゃる」ことが判明。福島さんが実弟さんと情報交換してくれたことにより、消息が判明した次第でした。

それによりますと「今年の正月明けた頃から、相当体力が衰弱気味であったことが判明し、入院して加療することとなった。一か所の病院に長期間の入院が望めないため、数回転院さ

れたとのことでした。この間ずうっと実弟さんが暖かく看護、介護のお世話をなされたそうです。

このことをお聞きすることで「御身内さんに付き添っていらって良かったなあ！」と寂しいことながらも、反面ほっとしました。

コロナ禍の背景があり行動に制約があるとのことですが、「様子を見ながらきちんとお寺さん関係の事も進めて参ります。」との言葉を頂きました。また「年末には兄貴の交友録を調査して、このことのご連絡を念頭に置いていました。」とのことでした。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。



千里万博公園にて（2019年12月2日撮影）

中央が故山本さん、その右 福島さん、左端 畑地23期幹事さん